

編集会議を開催しました（5/15・6/5）

5月と6月に編集委員で集まり、今後の活動について話し合いました。柚子胡椒づくりや落花生豆腐づくりは10月頃行い、ピザ窯づくりも公民館が完成次第進めていく予定です。今月号では休耕地の活用と風当マルシェについて話しあった内容をお伝えします。

休耕地の活用

現在、震災に伴い山側には多くの休耕地があります。「まずは新公民館近くに菜花を植えてみてはどうか？」という意見が出ていますが、草刈りや崩れた石垣の撤去などは大掛かりな作業となります。区役などの機会に風当集落総動員で進めていく必要があると考えます。今後、草刈りから始めていく予定です。



風当マルシェ

風当マルシェの第一歩として、11月に行われる「西原村ふれあいまつり」への風当ブース出店を考えています。風当住民で作った雑貨や農産物を販売したいと思います。詳細はこれからですが、興味のある方は是非「若手の会」にお声掛けください。



風当だより

【地区別版】第8号 令和元年7月発行

段々と暑くなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。7月号では区役や防災訓練、公民館の説明会などの地域行事や擁壁工事の進捗状況についてお伝えします。

春の区役（5/12）

春の区役が行われました。川の土手から草をかき上げるのが大変でしたが、今回も神戸大生2名が来てくれました。また、コスモス会では玉ねぎや小麦粉、牛乳を混ぜたゴキブリ団子を作り、全世帯へ配布しました。初めての試みでしたが、楽しみながら作ることができたとのことでした。



コスモス会が作った「ゴキブリ団子」→

新公民館説明会（5/25）

前回の説明会（2月3日）で出た意見を踏まえ、窓を公園側に設け、車いすや段差に配慮して屋外と屋内にそれぞれトイレが設けられたプランが提示されました。



説明会時の様子

記録集・集落の紹介冊子が完成しました

大変お待たせしました。昨年9月から11月にかけて、各世帯にヒアリングさせていただいた記録集「風の記憶 ～熊本地震を語る 西原村風当集落～」と、編集委員が風当の行事や風習などを調べてまとめた集落の紹介冊子「カザアテの暮らし方」がついに完成しました。

記録集は各世帯2冊ずつ、集落の紹介冊子は各世帯3冊ずつ配布しております。親戚や知り合い、現在でもつながりのあるボランティアさんにも配りたいという方がいらっしゃいましたら、本日より表紙の下部にあります、西原村復興建設課までお問い合わせください。



記録集「風の記憶 ～熊本地震を語る 西原村風当集落～」



集落紹介冊子「カザアテの暮らし方」

防災訓練（5/26）

サイレンの音で風当グラウンドに集合した後、消防団員の指導のもと、消火訓練を行いました。子どもたちが消火器を使った消火を体験をしました。



新・案内看板を設置

旧公民館近くにある「西原村風当」の看板の文字が消えかかっていたため、手づくりで看板を作り直し、設置しました。



看板を作成中



古い看板を取り外し



新しい看板を設置後記念撮影